

令和3年3月30日

資料提供先 鳥取県政記者会
倉吉記者クラブ

天神川水系流域治水プロジェクトを始動 ～急流河川の備え、天神川流域の治水対策の推進～

天神川流域治水協議会では、あらゆる関係者（国・県・市町村・住民等）が協働して、流域全体で水害を軽減させる「流域治水」の取組を推進しています。

この度、流域全体で実施すべき対策の全体像を「天神川水系流域治水プロジェクト」としてとりまとめ、公表しましたのでお知らせします。

天神川水系流域治水プロジェクトにおいては、天神川の急流河川であり降雨が急激な水位上昇に結び付きやすい等の特性を踏まえ、洪水時の水位を下げる河道掘削や内水被害を低減する排水機能増強などの事前防災対策を進めます。

あわせて、迅速かつ適切な情報収集・提供体制を構築し、ホットラインを含めた確実な避難行動に資する情報発信などの取り組みを実施し「逃げ遅れゼロ」を目指すこととしています。

今後は「天神川水系流域治水プロジェクト」に基づき、河道掘削等の対策をより一層加速するとともに、集水域から氾濫域にわたる流域のあらゆる関係者で水災害対策を推進します。

※以下のウェブサイト内に、天神川水系の流域治水に関する協議会ウェブサイトへのリンクを掲載しています。
<https://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/river/rchisui/ryuikipro.htm>

※なお、国土交通省水管理・国土保全局治水課においても「全国109の一級水系全てにおいて『流域治水プロジェクト』を策定・公表します」の記者発表を実施しています。
https://www.mlit.go.jp/river/kasen/ryuiki_pro/index.html

問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所

副所長(河川) まるした 丸下 じゆんいち 淳一

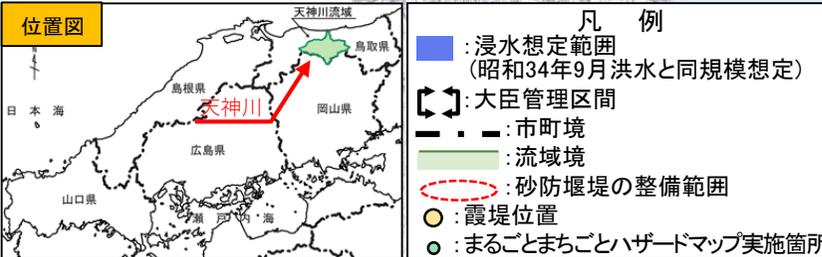
【担当】工務第一課長 さの 佐野 たかゆき 孝行

TEL 0857-26-6221 (代表)

天神川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～急流河川に備え、未来の営みを守るプロジェクト・「清流 天神川」流域治水対策の推進～

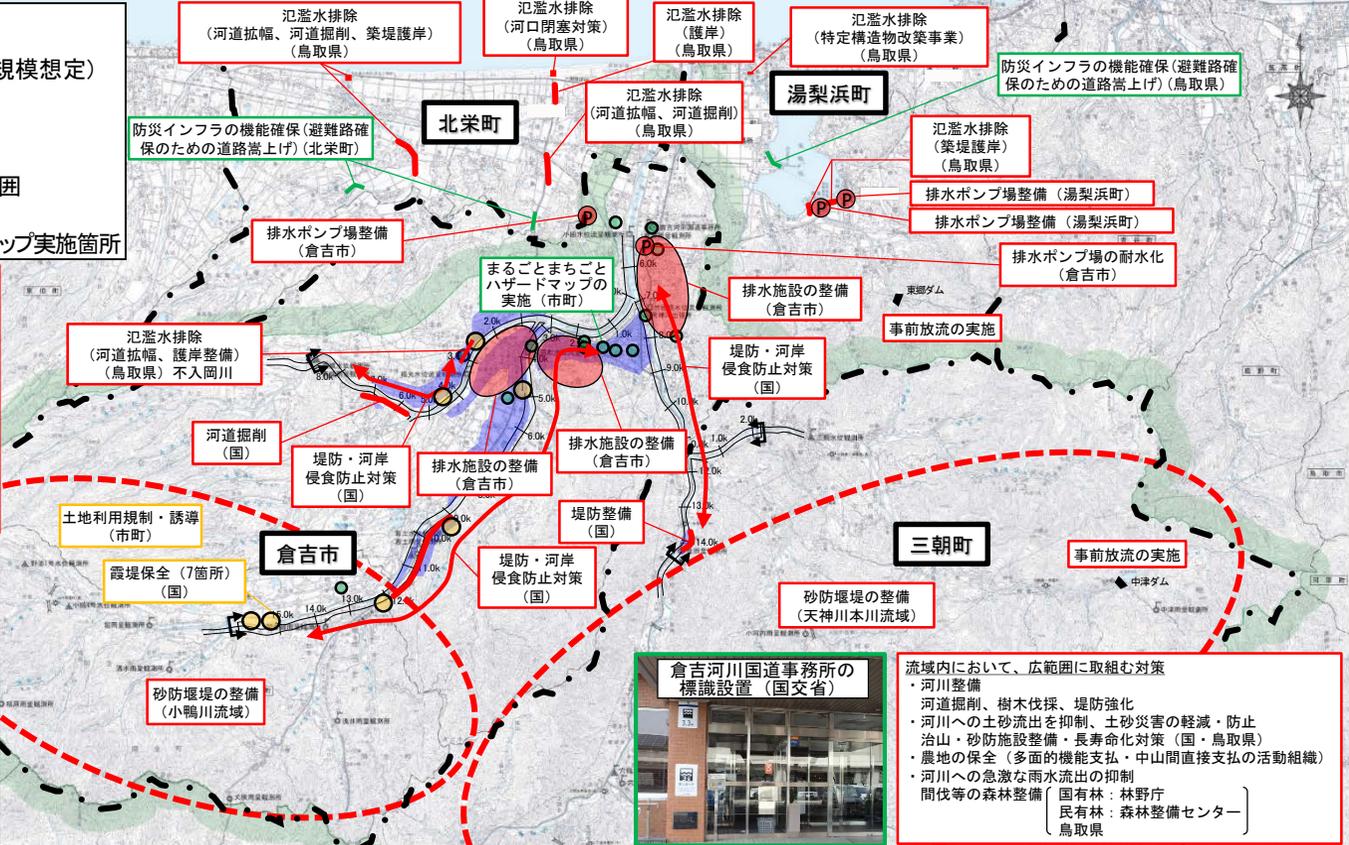
○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、天神川水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、戦後最大の昭和34年伊勢湾台風と同規模の洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。
○天神川は中国地方でも有数の急流河川であり、降雨が急激な水位上昇に結び付きやすく、さらに洪水時の河川水位よりも周辺の地盤が低く、氾濫するとその影響は広範囲に及ぶため、洪水時の水位を下げる河道掘削や内水被害を軽減する排水機能増強などの事前防災対策を進める。あわせて、迅速かつ適切な情報収集・提供体制を構築し、ホットラインを含めた確実な避難行動に資する情報発信などの取り組みを実施し「逃げ遅れゼロ」を目指す。



- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**
- 河道掘削、堤防整備、堤防・河岸侵食対策、樹木伐採、堤防強化
 - 二級河川の河道拡幅、河道掘削、樹木伐採、堤防護岸、河口閉塞対策等による氾濫水排除、「粘り強い堤防」を目指した堤防強化
 - 排水ポンプ場の整備、耐水化
 - 中津ダム・東郷ダムにおける事前放流の実施、体制構築
 - 下水道等の排水施設、排水路の整備、雨水貯留施設等の整備、各戸貯留浸透施設の費用補助
 - 砂防関係施設・治山施設の整備・長寿命化対策
 - 間伐等の森林整備

- 被害対象を減少させるための対策**
- 土地利用規制・誘導
 - 現存する霞堤の保全・有効活用
 - 土砂災害特別警戒区域内に所在する住宅や避難所の建替え等の支援

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**
- 水位計・監視カメラの設置
 - 河川監視カメラを利用したAIによる河川管理の高度化
 - リアルタイム雨量・水位データを用いた洪水予測システム、避難情報提供支援のための浸水表示システムの開発
 - 内水やため池ハザードマップの作成及び活用した避難訓練の実施
 - まるごとまちごとハザードマップの実施
 - 支え愛マップの取り組み支援等による地域の防災体制づくり
 - ハザードマップを活用したマイ・タイムラインの作成支援
 - 関係機関と連携した多機関連携型タイムラインの活用
 - 防災学習、研修等を通じた地域住民への意識啓発
 - あんしんトリプルメール等を活用した防災情報の提供
 - 市町観光施設等への伝達手段の整備
 - 要配慮者利用施設避難確保計画や民間企業におけるBCP作成支援
 - 感染症にも配慮した避難所環境整備や災害協定による避難先の確保
 - 土砂災害警戒区域の指定及び土砂災害警戒情報と危険度情報の提供
 - 防災インフラの機能確保及び水防活動に関わる資機材や水防員等の確保



天神川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～急流河川に備え、未来の営みを守るプロジェクト・「清流 天神川」流域治水対策の推進～

- 天神川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
 - 【短期】天神川中上流部等での浸水被害を防ぐため、牧地区の築堤や鴨河内地区の河道掘削、排水機場の整備や雨水貯留施設の整備を実施。
 - 【中長期】気候変動を考慮し、より大規模の洪水による浸水被害を防ぐため、天神川中下流部の河道掘削や固定堰改築等を実施し、流域全体の安全度向上を図る。
- あわせて、避難計画策定・ハザードマップ周知・関係機関との実践的な訓練・排水計画の策定などソフト対策を継続的に実施し、気候変動を考慮した洪水においても逃げ遅れゼロを目指す。

■事業規模
 河川対策（約52億円）
 砂防対策（約201億円）
 下水道対策（約54億円）

区分	対策内容	事業主体	対策工程	
			短期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削、堤防整備、堤防・河岸侵食対策、樹木伐採、堤防強化	国交省・鳥取県	河道掘削・樹木伐採、堤防強化	気候変動を踏まえた更なる対策を推進
	二級河川の河道拡幅、河道掘削、樹木伐採、堤防護岸、河口閉塞対策による氾濫水排除、「粘り強い堤防」を目指した堤防強化	鳥取県	河道拡幅、河道掘削、樹木伐採、河口閉塞対策、堤防強化等	
	排水ポンプ場の整備、耐水化	倉吉市・湯梨浜町	古川沢、龍島、新町川	
	中津ダム・東郷ダムにおける事前放流の実施、体制構築	国交省・鳥取県・三朝町・湯梨浜町	事前放流の実施	
	下水道等の排水施設、排水路の整備、雨水貯留施設等の整備、各戸貯留浸透施設の費用補助	倉吉市・三朝町・湯梨浜町・北栄町		
	砂防関係施設・治山施設の整備・長寿命化対策	国交省・林野庁・鳥取県	砂防：汗干谷川 外 治山：立見地区 外	
	間伐等の森林整備	鳥取県・林野庁・森林整備センター	国有林・民有林の間伐等による森林整備	
被害対象を減少させるための対策	土地利用規制・誘導	国交省・倉吉市		
	現存する霞堤の保全・有効活用	国交省		
	土砂災害特別警戒区域内に所在する住宅や避難所の建替え等の支援	鳥取県及び関係流域市町		
被害の軽減早期復旧・復興のための対策	水位計・監視カメラの設置	国交省・鳥取県		
	河川監視カメラを利用したAIによる河川管理の高度化	鳥取県	北条川で試行・R4年度試験運用予定	
	リアルタイム雨量・水位データを用いた洪水予測システム、避難情報提供支援のための浸水表示システムの開発	鳥取県	北条川で試行・R4年度試験運用予定	
	内水やため池ハザードマップの作成及び活用した避難訓練の実施	倉吉市・湯梨浜町・北栄町		
	まるごとまちごとハザードマップの実施	国交省・倉吉市・三朝町・湯梨浜町・北栄町	設置計画の検討 市内小中学校13か所に設置	
	支え愛マップの取り組み支援等による地域の防災体制づくり	鳥取県・三朝町・湯梨浜町・北栄町		
	ハザードマップを活用したマイ・タイムラインの作成支援	倉吉市・三朝町・湯梨浜町		
	関係機関と連携した多機関連携型タイムラインの活用	国交省・鳥取県・倉吉市・三朝町・湯梨浜町・北栄町	運用・見直し	
	防災学習、研修等を通じた地域住民への意識啓発	国交省・鳥取県・市町・林野庁・森林整備センター		
	あんしんトリベメール等を活用した防災情報の提供	鳥取県・三朝町		
	市町観光施設等への伝達手段の整備	三朝町・湯梨浜町・北栄町		
	要配慮者利用施設避難確保計画や民間企業におけるBCP作成支援	国交省・鳥取県・三朝町・湯梨浜町・北栄町		
	感染症にも配慮した避難所環境整備や災害協定による避難先の確保	鳥取県・倉吉市・三朝町・湯梨浜町・北栄町		
	土砂災害警戒区域の指定及び土砂災害警戒情報と危険度情報の提供	鳥取県		
防災インフラの機能確保及び水防活動に関わる資機材や水防団員等の確保	鳥取県・倉吉市・三朝町・湯梨浜町・北栄町	避難路確保のための道路嵩上げ等		